

ポップポだより 5月号

土佐町教育委員会（子育て支援センター）
でんわ 82-0483



9:00~

ポップポ広場は

子育ての話しや、いろいろな情報交換をして、学びあ
う場で 親同士の輪も広がります。気軽に遊びに来て
ください。

5月の予定

5月2日(金)	みつば保育園運動会(10:00~)
5月21日(水)	簡単料理教室(おやつ作り)
5月23日(金)	乳児健診 ※該当者には保健師さんから連絡が 有ります

子どもの事故

1~2歳児の事故の大半が家の中でおきています。家の中の物の整理が事故予防の基本です。

子どもにはおもちゃ(遊ぶ物・楽しいもの)と道具(目的をもって使うもの)との区別がなく、どんな物にも興味を持ちます。はさみやライターなどを大人と同じように使おうとして力や動きの加減ができず、思わず事故につながることも……。触ってほしくないものは子どもの手の届かないところに片付けるようにしましょう。部屋を片付けることで、つまずきや誤飲・誤えんも防げます。

・私も早くお母さんみたいになりたいな



[ミートローフ]

・見た目もきれいでみんな満足。そのうえ、ソースも美味しい!と好評でした。次回もお楽しみに!

♪屋根より高いこいのぼり・・・♪と子どもたちの大好きなこいのぼりをつくりました。



・大きいお姉ちゃんやお兄ちゃんが保育園に行って、今まで幼く見えていた子どもたちが急にお姉ちゃんらしくなり、遊びにも変化が見えだしました。いろんなことを吸収して、こいのぼりのように大空にはばたけ!・・・といってもこいのぼりの姿が少なくなりましたね。寂しいな・・・。

子育ての7nポイント

《 ~なんでも口に入れてがる~ 》

・赤ちゃんの体の中で一番神経の敏感なところは口です。次に敏感なところが手です。だから、手に触れるものは握らし、握ったおもちゃは口に入れてたしかめたりします。(動物の本能的な働きです)
この動きは赤ちゃんにとっては、すごくいい刺激になっています。赤ちゃんにとって、そうやって遊ぶことは楽しいし、成長の過程でとても大事な遊びなんですヨ。
口に入れたものが、安全なものなのかの確認はお母さんの仕事です。(優しく見守ってくださいネ)

今月の月刊誌情報

♥くまくんが一人で散歩にいきます。柵をくぐり、砂山を超え・・・幼いくま君の大冒険です。



・上手にできました。

◆タンポポの綿毛、うさぎ、ケーキのクリーム・・・。

そっと触ってみたいくなる”ふわふわ”なものを細密な絵で描いています。



こどもには
子どものリズムがあるのだから
大人のリズムで育てていたら
どこかで無理が生まれてくる。
子どものリズムを守ることは
親の役目。

(飛鳥出版社 “こども”より抜粋)